

第37回 仙台・青葉まつり 代替事業について

## 「仙台山鉾と伊達門—2021 春展」

令和3年6月中で調整

## 「仙台すずめ踊り—2021 秋舞」

令和3年9月～11月予定



### 【意義】

第37回「仙台・青葉まつり」は、東日本大震災復興10年と新型コロナウイルス退散祈願としての「特別祭礼」として縮小型の開祭を計画していましたが、令和3年5月15日(土)宵まつり、16日(日)本まつりの開祭に向けて、感染予防対策を徹底し、万全の準備を進めていましたが、3月半ばからの感染急拡大を受け、やむなく中止という判断に至りました。

しかしながら、昨年度の第36回、第37回と2年連続の中止という状況の中において、仙台の「初夏の風物詩」として、仙台・青葉まつりは「歴史ある時代まつり継承」「郷土芸能の伝承」を担い、また、「仙台の気概と活力の発信」を行い、同時に「郷土を愛する心づくり」という仙台・青葉まつりの基本理念に基づき、以下の「代替事業」の開催に向けて検討してまいります。

### 【実施概要】

#### ❖「仙台山鉾と伊達門 —2021 春展」

趣旨 東日本大震災10年、さらなる復興を祈念して。  
開催日時 6月中で調整  
展示場所 「仙台山鉾」：一番町 3基で予定  
「伊達門」：定禅寺通中央緑地帯（奉納提灯同時掲出あり）

#### ❖「仙台すずめ踊り —2021 秋舞」

趣旨 伝統芸能の継承として。  
開催時期 9月上旬～11月下旬 の 土曜日か日曜日  
開催場所 調整中。

#### ❖「アーカイブ配信 —仙台・青葉まつり」

趣旨 歴史ある時代まつりの継承への取り組み。  
開催時期 5月上旬～  
開催場所 仙台・青葉まつり公式HP  
おおまち商店街大型ビジョン ほか市内街頭ビジョン検討。  
配信 ○第35回の記録映像を元にナレーション再録し、青葉まつりと今年の代替事業を動画で紹介する。  
○「仙台すずめ踊り・祭連紹介」祭連投稿サイトの作成。  
○山鉾紹介と各社からのメッセージページ作成。